

盛隆会だより 第17号

発行所 盛隆会 事務局
〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2
仙石ビル305号
電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554
発行責任者 高石佳文 発行日 令和5年5月24日



結びに当たり、会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

組を進めてまいりますので、どうか御期待ください。

立国に繋げてまいります。そのためにも、オール京都で様々な取組を進めてまいります。

で、地方創生の実現に繋げてまいります。また、京都から日本文化を世界に発信することで、日本文化の国際的価値を高め、文化立国に繋げてまいります。

ラインに立ったところであり、全国の皆様から、文化庁が京都に来てよかったと言っていただけ、国と連携して新しい文化政策を推進し、その成果を地方に波及させること

去る3月27日には、文化庁が京都で業務を開始しました。平成28年に移転が決定してから7年の時を経て、実現することができました。この間、多くの皆様にお力添えを賜りましたことに心から感謝申し上げます。しかしながら、移転はゴールではなく、ようやくスタートラインに立ったところであり、全国の皆様から、文化庁が京都に来てよかったと言っていただけ、国と連携して新しい文化政策を推進し、その成果を地方に波及させること

して、取組を進めてまいりますので、皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

また、コロナも決してなくなつたわけではありません。さらに、昨年からの物価高騰などによって、府民の皆様の暮らしは、まだまだ厳しい状況が続いております。こうしたことにもしっかりと対応しながら、一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府をめざして、取組を進めてまいりますので、皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

令和5年度当初予算に盛り込んだところであり、計画を力強く推進させるための予算につきましても、

また、コロナも決してなくなつたわけではありません。さらに、昨年からの物価高騰などによって、府民の皆様の暮らしは、まだまだ厳しい状況が続いております。こうしたことにもしっかりと対応しながら、一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府をめざして、取組を進めてまいりますので、皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

この4月から新しい京都府総合計画がスタートしました。新しい総合計画のもと、昨年の知事選挙で掲げた「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」を進めてまいります。そして、計画を力強く推進させるための予算につきましても、

会員の皆様には、平素より温かく、力強い御支援を賜っておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、5月8日に、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、コロナ対応につきましては、新たな段階を迎えました。この間、皆様には、感染防止対策をはじめ、様々な場面で御協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。日常生活を取り戻すために、努力してまいりますので、皆様には、引き続きの御理解、御協力をお願いいたします。

新しい京都府総合計画のスタート 「あたたかい京都づくり」の実現へ

京都府知事 西脇隆俊

ホームページに知事の人柄が伝わる動画を掲載していますので、ぜひご覧ください



<https://nishiwaki-takatoshi.kyoto>

にしわき隆俊オフィシャルサイト 🔍 検索



QRコードから、スマホでもご覧いただけます！

ご挨拶

盛隆会会長 若林 卯兵衛



会員の皆様におかれましては、平素から盛隆会に對しまして、ご支援、ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。西脇知事におかれましては、昨年大差でご当選、2期目をスタートされ早や一年が経過いたしました。昨年コロナ禍の下での府民の安心安全確保と京都経済下支えの緊急対応をされる中で策定された新しい京都府総合計画に基づき、4月から「あたたかい京都づくり」を進めていただいております。

今まで様々な制限のあった新型コロナも感染症「5類」に移行し、京都にも観光客が多く来られてはいますが、物価高騰による影響も依然として大きいものがあります。これらの問題に対してもポストコロナを念頭に今までも増した対応をしていただけるものと願っております。知事には、今後も健康にご留意され、府民のためにますますご活躍いただきますようお願いいたします。会員の皆様にはなお一層のご支援をお願い申し上げます。

盛隆会からのご報告

西脇隆俊京都府知事の政治活動を支える政治団体「盛隆会」の令和4年中における収入・支出の状況は、下記のとおりでしたのでご報告いたします。

(令和5年3月2日 京都府選挙管理委員会へ提出済)

収入総額	22,255,887円	支出総額	15,309,918円
(主な内訳)	(単位：円)	(主な内訳)	(単位：円)
前年からの繰越金	1,162,823	事務所費等経常経費	1,424,845
4年分会費	6,296,000	組織活動費	348,679
寄附金	14,630,000	機関紙誌の発行費	2,888,084
第1回茶話会会費	167,000	第1回茶話会開催経費	648,310
その他収入(預金利息)	64	*新しい時代の京都の会への寄附金	10,000,000

差引翌年(5年)への繰越額 6,945,969円

*「新しい時代の京都の会」は、西脇隆俊とともに、新しい時代の京都づくりを進めることを目的とした「西脇隆俊知事」の政治団体であり、盛隆会からの寄附金は、西脇知事の政治活動に活用されています。

盛隆会活動のご報告

令和4年の活動状況

令和4年に盛隆会が取り組みました主な活動の概要は、次のとおりです。
●機関紙「盛隆会だより」の発行5回 ●茶話会の開催 ●役員会の開催 2回

令和5年の行事予定

●機関紙「盛隆会だより」の発行4回 ●役員会の開催 2回程度
●知事講演録の配布 ●総会の企画・開催 他

事務局からのお願い

盛隆会会員の拡大についてご協力をお願い

盛隆会の拡大・発展を図るとともに、府民生活の安心安全と府民経済の発展に向けた、西脇隆俊知事の高一層の活動を支援するため、さらなる新会員のご入会の取り組みを進めております。ご紹介、ご勧誘の程、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。(別添「会員拡大のお願い」)

令和5年度の会費納入について

盛隆会の会計年度は、暦年制(1月から12月まで)としております。会費は1口3,000円以上で、**個人名義**でお願いしております。(1口以上、何口でも歓迎しますのでよろしくお願いいたします。)
まだ、会費未納の方は、よろしくお願いいたします。(既にご納入いただきました方には御礼申し上げます。)
なお、赤伝票による郵便振込口座の他に京都銀行にも口座を設けておりますので、ご活用いただければ幸いです。
銀行口座：京都銀行 府庁前支店 普通 4182688
口座名義：セイリュウカイ カイケイセキニンシャ タカイシ ヨシフミ

事務局の勤務体制について

事務局には、火曜日本曜日の午後(13:00~17:00)に職員が駐在しておりますので、ご連絡・お問合せ等ございましたら、この時間帯にお願いいたします。また、お近くにお越しの際は、是非ともお立ち寄りください。

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2 仙石ビル305号
電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554
mail: seiryukai@wind.ocn.ne.jp

2 子どもたちを育み、絆を守る「温もり」

目指す姿 子育て環境日本一・京都

- ① 京都子育て支援医療助成制度を拡充(24億2,200万円)
- ② 出産・子育て応援交付金事業の実施(13億3,500万円)
 - ・市町村における妊娠・出産・子育てまで一貫した寄り添い支援の充実と経済的支援の実施 など
- ③ 子どもの教育のための総合交付金を創設(3億円)
 - ・地元食材を活用した給食など市町村による地域の実情に応じた特色ある取組などを支援
- ④ 府立学校の教育環境を整備(20億円)
 - ・老朽化する府立高校等の空調設備の更新ペースを加速 など



目指す姿 誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都

- 働く人の新しい学びを応援(1億500万円)
 - ・京都府生涯現役クリエイティブセンターの支援対象を全世代に拡大 など

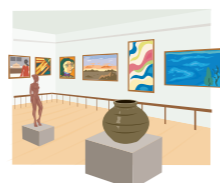
目指す姿 共生による環境先進地・京都

- 地球温暖化対策を総合的に推進(11億9,600万円)
 - ・再生可能エネルギーの導入・活用や府内企業の省エネ診断・設備更新等を支援 など

3 夢や希望、魅力や活力の源泉となる「ゆめ実現」

目指す姿 未来を拓く京都産業

- ① 産業創造リーディングゾーンを推進(3億7,600万円)
- ② グローバル・スタートアップ・エコシステムを構築(5,000万円)
 - ・海外人材の生活から起業・ビジネス展開までを一貫して支援 など



目指す姿 文化の力で世界に貢献する京都

- ① 「文化の都・京都」プロジェクトを推進(1億8,400万円)
- ② 新たな文化施策を検討(200万円)
 - ・文化庁の京都移転を契機に、将来に残る文化施策や文化芸術活動への総合的な支援策を検討 など
- ③ 丹後郷土資料館を整備(4,700万円)
 - ・丹後地域における歴史文化の探訪・観光の拠点施設となる博物館へリニューアル など

目指す姿 交流と連携による活力ある京都

- ① 学生とともにのばす京都プロジェクトを推進(3,000万円)
 - ・大学、行政の連携により「大学・学生のまち京都」の魅力充実強化 など
- ② 大阪・関西万博開催に伴うきょうとの魅力発進(2,600万円)
 - ・機運醸成・誘客促進を目的としたイベント実施 など
- ③ 「食の京都」を推進(6,100万円)
 - ・府域共通の観光資源でもある「食」にまつわる観光コンテンツを充実させ、周遊観光を促進 など



令和5年度当初予算+令和4年度2月補正予算 あたたかい京都づくり発進予算

約1兆327億円（令和4年度2月補正予算：約25億円 令和5年度当初予算：約1兆302億円）

物価高騰・新型コロナ等克服対策

府民生活に影響を及ぼす物価高騰や新型コロナへの対応

「主な対策」

- 1 中小企業への支援**
取組例 経営改善の取組を伴走支援、ビジネスモデルの転換などを支援等(5億円)
- 2 農林水産業への支援**
取組例 生産コスト削減や販売力強化につながる取組を支援(3,000万円)
- 3 生活支援**
取組例 生活困窮世帯に対し、社会福祉協議会等を通じて、食料品や生活必需品を配布(8,000万円)
- 4 新型コロナウイルス感染症対策**
取組例 医療提供体制の確保、社会福祉協議会等が行う感染防止対策等への支援(388億9,900万円)



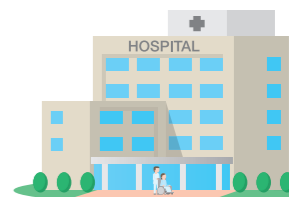
あたたかい京都づくりの発進

「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づき、「あたたかい京都づくり」を実感できる取組を推進

1 全ての営みの土台となる「安心」

目指す姿 安心できる健康・医療・福祉

- ① 保育環境などの向上を支援(8,300万円)
 - ・保育所等の遊具や、園庭設備を整備 など
- ② 京都市域包括ケアを強化(33億6,900万円)
 - ・地域における介護予防や生活支援の充実 など
- ③ 府立医科大学の施設整備を推進(3,000万円)
 - ・感染症への即応など環境変化に対応した施設整備計画を策定 など
- ④ 北部医療の機能を強化(1,000万円)
 - ・北部医療センターの整備に向けた基本構想を策定 など



目指す姿 災害・犯罪等からの安心・安全

- ① 危機管理センターを整備(3億8,400万円)
 - ・あらゆる危機事象に迅速・的確に対応できる危機管理拠点を整備
- ② 地域の防災力を強化(3,200万円)
 - ・大規模地震発生時の災害対応力を強化 など
- ③ 犯罪被害者等への支援(1,800万円)
 - ・ワンストップ支援調整会議を設置 など
- ④ サイバーレジリエンスを強化(3,300万円)
 - ・サイバー犯罪への解析・捜査基盤を強化 など

